

令和2年5月28日

衛生看護科・専攻科保護者の皆様

広島県立広島皆実高等学校

校長 平田 浩一

学校再開後の「看護臨地実習」及び「臨地実習」について（お知らせ）

平素から本校教育に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和2年5月26日付「6月からの学校再開について（お知らせ）」でお知らせしたとおり、「学校の新しい生活様式」を踏まえ感染症対策を行った上で、6月1日（月）より学校を再開します。6月から学習する科目「看護臨地実習」及び「臨地実習」については、実習施設・日時・内容等を変更して実施するよう検討しておりますが実習施設等の代替が困難な場合、現地実習に代えて学校内実習、演習を実施することにより必要な知識及び技能を修得できるよう取り組みますので、御理解と御協力をお願いします。

なお、臨地実習における留意事項及び学校内実習の評価方法等については以下のとおりです。

- 1 実習日については、登校前に検温等、健康観察を必ず行ってください。症状等がある場合は、実習施設には登校させず学校に連絡・相談してください。また、昼休憩時間の検温が必要な場合もありますので、可能であれば体温計の持参をお願いします。
- 2 従来の病院・施設等での実習でお願いしておりますとおり、マスク・消毒薬につきましても可能な限り御準備ください。購入困難等の事情がありましたら、担任に相談してください。
- 3 学校内実習は、科目の目標及び内容に照らして実施します。
- 4 学校内実習、演習を実施した場合は、レポート課題の内容・校内での実技等により学習の過程や成果を確認し、科目の目標が達成されたかどうかを評価します。
- 5 実習の日時・内容・時間・方法等の変更につきましては、6月1日（月）の学校再開後生徒を通じて連絡します。